

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <input checked="" type="checkbox"/> 家事 申立書 事件名 <input type="checkbox"/> 審判	<input checked="" type="checkbox"/> 婚姻費用分担請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用増額請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用減額請求
【記載例】	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
収入印紙 円	申立時に必要な費用 <input type="checkbox"/> 収入印紙…1200円 <input type="checkbox"/> 連絡用郵便切手…100円×1枚, 84円×5枚 20円×3枚, 10円×5枚 5円×5枚, 2円×5枚 1円×5枚 合計 670円	
予納郵便切手 円		

家庭裁判所 御中	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	福岡花子 福岡 印
令和3年 1月 4日		

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票, 給与明細, 確定申告書, 非課税証明書等の写し) <input type="checkbox"/>	準口頭
------	---	-----

申立人	住所	〒810-●●●●● 福岡市●●区●● 0丁目0番0号	(博多一郎 方)
	フリガナ 氏名	フクオカ ハナコ 福岡花子	大正 昭和 〇〇年〇〇月〇〇日生 平成 (38 歳)
相手方	住所	〒810-××××× 福岡市●●区〇〇 ×丁目×番×号	実際に住んでいる所を書いてください。
	フリガナ 氏名	フクオカ タロウ 福岡太郎	大正 昭和 〇〇年〇〇月〇〇日生 平成 (40 歳)
対象となる子	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成△△年△△月△△日生 令和△△年△△月△△日生
	フリガナ 氏名	フクオカ 福岡 さくら	(10 歳)
	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成△△年△△月△△日生 令和△△年△△月△△日生
	フリガナ 氏名	フクオカ ダイスケ 福岡 大介	(7 歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生 令和△△年△△月△△日生
	フリガナ 氏名		(歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号を○で囲んでください。
□の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨	
(<input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> 申立人) は、(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) に対し、婚姻期間中の生活費として、次のとおり支払うとの (<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判) を求めます。	
※ 1 毎月 (<input checked="" type="checkbox"/> 金 <u>〇万</u> 円 / <input type="checkbox"/> 相当額) を支払う。	
2 毎月金.....円に増額して支払う。	
3 毎月金.....円に減額して支払う。	

申 立 て の 理 由	
同居・別居の時期	
同居を始めた日…昭和 平成 <u>15</u> 年 <u>6</u> 月 <u>3</u> 日 令和	別居をした日…昭和 平成 <u>27</u> 年 <u>2</u> 月 <u>1</u> 日 令和
1 当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取り決めの有無 □あり (取り決めた年月日：平成・令和.....年.....月.....日) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの種類 □口頭 □念書 □公正証書 (.....家庭裁判所..... (□支部 / □出張所) □調停 □審判 □和解 → (平成・令和.....年(家.....)第.....号)	
(2) 取決めの内容 (□相手方 / □申立人) は、(□申立人 / □相手方) に対し、平成・令和.....年.....月 から.....まで、毎月.....円を支払う。	
婚 姻 費 用 の 支 払 状 況	
□ 現在、毎月.....円が支払われている (支払っている)。 □ 平成・令和.....年.....月ころまで、毎月.....円が支払われていた (支払っていた) が、その後、(□減額された (減額した) / □支払がない (支払っていない))。 □ 支払はあるが、一定しない。 <input checked="" type="checkbox"/> これまで支払はない。	
婚姻費用の分担の増額または減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)	
□ 申立人の収入が減少した。 □ 相手方の収入が増加した。 □ 申立人が仕事を失った。 □ 申立人自身・子にかかる費用 (□学費 □医療費 □その他) が増加した。 □ その他 (.....)	